【様式 13】

国府地域包括支援センター　担当

- 日　　時：　令和８年８月 18 日（火）午後２時 10 分～2 時 40 分
- 会　　場：　栃木市役所 401 会議室
- 事 例 数：　１ケース
- 参加者数：　12 名

（事例提供者１名、サービス提供事業者１名、助言者７名、
包括職員２名、傍聴者１名）

難病から運動失調症状がありふらつき、立ち上がり不安定となっている 75 歳女性

〈目標〉1 日：転倒する事なく、安全に過ごしたい。

1 年：家族との外出や料理など、季節を感じて過ごしたい。

利用サービス：予防福祉用具貸与、住宅改修

《生活全般の解決すべき課題》

- 筋力を維持して、生活していきたい。
- 体調を維持して、自宅での生活を継続したい。
- 外に出る楽しみを持って生活したい。
- 夫と協力しながら家事をすることで、家事参加ができている実感が、得られるよう過ごしたい。

《助言者からの助言内容》

- 環境整備の重要性が高く、整備をして状態を維持できるようにする必要がある。
- 嚥下、飲み込み、発生をサポートするための口腔体操や口腔ケアを行うと良い。
- 飲み込みを助けるために、薬剤形状の変更や注射への移行も相談できると良い。
- 歯磨きは、細かいことが難しくなっているため、電動ブラシを使ってみると良い。
- 運動失調は、自主トレを行うことが難しいことから、専門職と一緒に感覚的なリハビリ行うと良い。
- 食べられなくなることで調理への意欲が低下しないよう、夫と協力しながら家事を分担し、できている実感を得られると良い。
- 本人の意欲を維持できるような目標を共有し、運動や口腔のリハビリを継続できると良い。



本人の意欲が出る目標を作り、運動機能、口腔機能のリハビリにつなげる。また、調理が継続できるように環境を整えていく。

☆地域課題（地域に不足、再構築を図りたい支援・サービス等）

- 難病の患者会等相談先がない。また、地域の協力者も少ない。